

授業科目区分	授業科目名	授業方法	単位	時間	関連の深い授業科目
専門基礎	公衆衛生学	講義	4	80	柔道整復関係法規・外科学・医学史
学科・学年	担当教員名	科目関連 実務経歴	実務経歴・分野・授業科目との関連等		
柔整科・1年生	村松 みどり	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			
授 業 目 標 *詳細な目標は、授業の冒頭で提示					
<p>公衆衛生の目的は人間集団の疾病の予防、健康の保持・増進を達成することである。その公衆衛生を、感染症の克服の歴史、疾病構造の変化、代表的な指標などから理解する。特に、生活習慣病、食品衛生、環境保健、産業保健、母子保健、高齢者保健、および介護などを十分に理解する。</p>					
この授業の概要、助言、学習支援の方法 など					
<p>公衆衛生学では、広く人々の健康にかかわる事項を学習する。我々の祖先が如何に社会の中で「人々の健康」ということを構築してきたか、公衆衛生の歴史を踏まえながらその理念を学ぶ。また、公衆衛生活動の実際を分野別に学習する。健康が多くのファクターからなることを確認し、人々の生命及び生活の質を高めるために、これからの少子・高齢社会において求められることを広い視野に立って考えていく。一方、国家試験対策として重要なポイントは、それぞれの分野で口頭だけでなくできるだけ板書するように努めるので、3年次国家試験勉強の際参考にしていただきたい。</p>					
教科書・参考書					
<p>教科書: 全国柔道整復学校協会監修「衛生学・公衆衛生学」改訂第6版 参考資料: 総務省・厚生労働省統計資料等</p>					
受講時留意点、その他					
<p>【 全科目受講時共通事項 】※詳細は学生便覧受講における遵守事項参照</p> <ul style="list-style-type: none"> ●病気その他止むを得ない事由以外での欠席はしないこと。 ●授業開始5分前には所定教室で待機し、指定された席で授業を受講すること。 ●授業中は私語、および授業内容に関係のない行為は自粛すること。 ●授業中の電子機器の使用は禁止する。但し、担当教員から許可を得た場合はこの限りではない。 ●当番は授業前後の準備、整理を行うこと。教室、実習室の整理整頓、採光、換気、節電に努めること。 <p>※注意 授業開始時間後の入室は職員室にて「授業開始後入室における聴講申請書」を記入し、記入した用紙を担当講師に手渡して下さい。出席簿は「欠席」扱いですが、授業の聴講は許可します(公共交通機関遅延により遅延証明書がある場合のみ出席とみなします)。</p> <p>【 受講科目受講時留意点 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●公衆衛生学の各章の課題は日常生活に関係深いことが多いので、教科として学ぶこと以上に自分の身近な生活習慣や健康問題、環境問題などと結びつけながらとらえてほしい。 ●定期試験並びに国家試験に必要な事項は極力板書するように努めるので、板書事項は試験対策に活用してほしい。授業内で時間的に板書しきれない部分に関しては、資料として印刷物を配布するので板書事項同様活用してほしい。 					
成績評価方法					
評価方法	評価割合 (%)	具体的な評価の方法、観点 など			
定期試験	60%	定期試験 (2点×30問=60点満点)			
その他	40%	中間試験 (2点×20問=40点満点)			
(合計)	100	定期試験 60点 + 中間試験40点			

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
1		衛生学・公衆衛生学の歴史と公衆衛生 生活動 健康の概念		/	
2		衛生統計(人口統計)		/	
3		衛生統計(人口統計)		/	
4		衛生統計(人口統計) 疾病予防と健康管理		/	
5		感染症の予防 (発生要因)		/	
6		感染症の予防 (感染経路による各種感染症)		/	
7		感染症の予防 (感染経路による各種感染症)		/	
8		前期中間試験 感染症の予防 (感染症法)		/	
9		中間試験解説 感染症の予防 (感染源対策、感染経路対策)		/	
10		感染症の予防 (免疫、予防接種)		/	

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
11		感染症練習問題		/	
12		消毒		/	
13		消毒		/	
14		母子保健		/	
15		学校保健		/	
16		産業保健		/	
17		産業保健		/	
18		産業保健 前期定期試験対策		/	
19		前期試験		/	
20		前期試験解説 成人・高齢者保健 (生活習慣病)		/	

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
21		成人・高齢者保健 (生活習慣病)		/	
22		成人・高齢者保健 (高齢者保健、介護保険)		/	
23		精神保健		/	
24		精神保健		/	
25		生活環境・食品衛生活動 (上水)		/	
26		生活環境・食品衛生活動 (下水)		/	
27		生活環境・食品衛生活動 (BOD・COD)(衣服・住居)		/	
28		後期中間試験 生活環境・食品衛生活動 (衣服、住居)		/	
29		中間試験解説 生活環境・食品衛生活動 (食中毒)		/	
30		生活環境・食品衛生活動 (食中毒、廃棄物処理)		/	

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
31		環境保健 (物理的環境要因)		/	
32		環境保健 (環境問題)		/	
33		環境保健(公害)		/	
34		大気汚染 (空気の組成、大気汚染物質)		/	
35		疫学		/	
36		疫学		/	
37		臓器提供 医療の倫理と安全の確保 地域保健と国際保健		/	
38		衛生行政 プライマリ・ヘルスケア 後期定期試験対策		/	
39		後期試験 衛生行政		/	
40		医療保険 国際機能分類		/	